



ダンスで体と心に元気をチャージ!
家族の健康を応援します。

制作 / まさ出版 構成・文 / 安井雅子
デザイン / 倉谷聡美 制作プロデュース / 園部由美

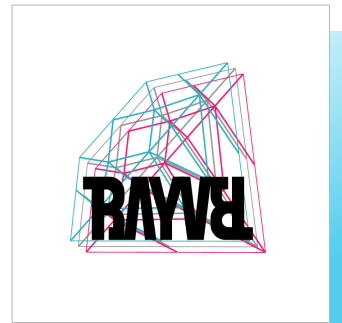
ダンサー
REINAcoco さん

イベントの出演やダンスレッスン、振り付けなど、フリーランスのダンサーとして活動する。2016年からNPO法人ダンスラボラトリーの講師として、障がい児者を対象にしたレッスンを開始。2019年、インクルーシブ・ダンスチーム「RAYVEL」を結成した。



Inclusive Dance

インクルーシブ・ダンスチーム RAYVEL Q&A



Q 「RAYVEL」を立ち上げたのはなぜ?

A 2016年に障がい児者のダンス指導を始めました。感情があふれ出すような表情や卓越したリズム感。彼らの豊かな表現力に感動し、一緒にダンスチームを作ろうと考えました。障がいの有無に関係なく、学生から社会人まで、年齢も性別も異なる人たちが集まったインクルーシブ・ダンスチーム。多様なメンバーで踊るからこそ、一人一人の個性が輝き、多くの人の心を惹きつけることができると実感しています。

Q 印象に残っていることは?

A RAYVELを結成してからわずか3ヶ月で、ステージデビューを果たしました。当時、メンバーの約半数がダンス未経験者。体づくりのための筋トレやリズムトレーニングなど、イチから基礎に取り組み、短期間の練習とは思えないほど、本格的なパフォーマンスを披露しました。

「障がいがあるからできない」「もう年だから無理……」。障がいに限らず、年齢や環境などを理由に、自分に自信が持てなかったり、夢を諦めたりしたことはありませんか? チャレンジする前に、諦めてしまいませんか? RAYVELのロゴは、ダイヤモンドをモチーフにしたデザインにしました。一人一人がダイヤモンドの原石で、かけがえのない存在。「あなただからできること、伝えられることがある」と信じています。

RAYVELでは、楽しく踊るのはもちろん、パフォーマンスを通じてメッセージを発信していくことを目指しています。学生や子育て中のお父さん、お母さん、障がい児者など、多様なメンバーの姿から、「自分にもできる」「私も頑張ろう」と、勇気や希望を与えたい。チーム名の「RAY」には、「輝く」という意味があります。一人一人が輝き、誰もが誰かを照らすヒーローになれる。そんなチームになるよう願いを込めました。

現在は9名で活動していますが(NEC社員も2名います!)、もっとメンバーを増やして、ワールドツアーをするのが夢です。皆さんと一緒に、インクルーシブ・ダンスの輪を広げましょう。

動画で楽しくダンスをおぼえよう!

「NECけんぼ」で動画レッスンを公開中。毎月少しずつ振付をおぼえて、1曲踊れるようになればいつの間にかダンスが日課に! さあ、あなたも一緒にLet's Dance!



<https://www.neckenpo.or.jp/douga/>

みんなも一緒に踊ってみよう!

みんなのダンス動画を募集中!

右のアップロードサイトから自撮りのダンス動画を投稿して下さい。投稿していただいたものをひとつの動画に編集し、11月に公開する予定です。

投稿フォームはこちら→
締め切り2021年10月31日まで



次号は、長谷川貴司さんのオリジナル曲「Don't stop me」です。